

みんなが集える街のごちゃまぜコミュニティ

サクラノキテラス

みなさんは、「社会的処方」という言葉は知っていますか？これは薬などの医学的な処方だけでなく、地域の活動やコミュニティへの参加など、人とのつながりを処方することで、患者の健康増進や社会的な孤立解消を目指す取り組みです。

鷹匠の通りに大石内科循環器科医院があります。普段はクリニックですが、月に1度、「街のごちゃまぜコミュニティ サクラノキテラス」に変わります。

2020年にはじまった「サクラノキテラス」ですが、『月に1回行く場所があって、すごい知り合いというわけじゃないけど、「あ、久しぶり、元気してた？」と話せる人たちがいる。』と運営に携わる方が語るとおり、まさに社会的処方の場所です。



会場では、医療従事者は黄色、出店者はピンク、ボランティアは缶バッジをつけて出迎えてくれます。
緑色のバッジのTさんは、自身が病気になった時に「サクラノキテラス」を訪れ、関わる内にボランティアという役割を担うようになったと話してくれました。



前田も取材中に会場で「ゆるすい」メンバーに遭遇！ゆるすいって何？という方は前田まで



1月を除いて毎月開催されています。
どなたでも自由に来場OKということで、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか？ 前田